

第4号様式（第10条関係）

会 議 録 （要 旨）

| | |
|--|--|
| 会 議 名 | 令和5年度第4回武蔵村山市生涯学習審議会 |
| 開 催 日 時 | 令和5年10月24日（火） 午後2時～午後4時 |
| 開 催 場 所 | さくらホール集会室 |
| 出 席 者 及 び 欠 席 者 | 出席者：齊藤委員、石橋委員、小川委員、渡辺委員、原田委員、河原塚委員、長瀬委員、中里委員、長堀委員、木下委員、高橋委員、 事務局：文化振興課長、文化振興課生涯学習係係長・主任 欠席者：吉田委員、高瀬委員 |
| 議 題 | 議題1：令和6年度公民館講座について 議題2：令和5年度武蔵村山市民企画講座について 議題3：「市民大学設立」に関する検討報告書について |
| 結 論 （決定した方針、残された問題点、保留事項等を記載する。） | 議題1：いくつかの講座を採択した。最終決定は、事務局一任とする。今後、市民がどのような講座を受けたいかアンケートを実施する。武蔵村山市小中学生百人一首大会の継続実施について、今後検討する。 議題2：令和5年度武蔵村山市民企画講座として、「初めて学ぶ心の健康とストレス管理」を実施する。 議題3：執筆担当を決め、引き続き報告書を作成する。 |
| 審 議 経 過 （主な意見等を原則として発言順に記載し、同一内容は一つにまとめる。） 説明者 ○＝委員 ●＝事務局 ◇＝小委員 会委員長 | 報告事項1：令和5年度第3回武蔵村山市生涯学習審議会会議録について <事務局が資料を読み上げる> ○只今の説明について質問等を受付ける。 <質問等なし> 報告事項2：令和5年度武蔵村山市民公民館講座実施予定状況について <事務局が資料を読み上げ、現状や実績報告をする> ○只今の説明について質問等を受付ける。 ○企画した青少年教室が中止になってしまったことは、委員として責任を感じる。 ○ニーズが合わないかもしれないが、戦争についての講座は今後も実施するべき。 ○土曜日や日曜日でも子供たちは忙しい。講座の内容も、学校が実施しているものと重複してしまう。 ○親子で学ぶネットトラブルについては、4月から新たにスマートフォンを持たせる親向けに開催してはどうか。 ●親子で学ぶネットトラブルの講師に、再度日程変更の依頼をする。 また、次第に記載はないが、先日出席した令和5年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会第二ブロック研修会について報告する。「自分の願いを知り、互いの願いをわかちあう」をテーマに、体験型講座ワークショップが実施された。評価軸が他者にある適合の社会から、自己承認や自己表現が大切とされる創 |

造と、互いが納得できる新しい道を作る共想像の社会へと変わる中で、自分のニーズを理解することが大切であるとのことで、参加者それぞれが大切にしたい願いとは何かを考えた。

議題1：令和6年度公民館講座について

【市民企画講座】

<事務局が資料を読み上げる>

- 只今の説明について審議を行う。
- 選びようがない。
- 新たに武蔵村山市に転入した方の参加も見込めるので、地域を学ぶようなものを採択したい。
- 今話題のものや、時代で必要なものを採択したい。Chat GTP の使い方に関する講座こそ、公民館講座で取り上げて、正しい情報を伝えることが大切。
- 話題のものは、人によって違う。
- 講座について、提案者からの説明がほしい。
- 「ゴキブリに学ぶ生存戦略」については、縄文土器からゴキブリの卵と思われる形が見つかったことから、そんなに昔から共存しているのかと感心し、生態に興味を持った。
- 「比留間の秘」とあるが、比留間という名字以外にも取り上げるべきだ。
- 陰陽師については、個人では掘り下げることが難しいので、講座が開催されるといいと思う。
- 「わがまちを歩く」では、実際に街を歩きたい。「比留間の秘」と「陰陽師」も講座の一部として地域を知る内容にしてはどうか。
- 「今、話題の Chat GTP を賢く使うには?」、「ゴキブリに学ぶ生存戦略」、「比留間の秘」、「陰陽師」、「わがまちを歩く」を採択するが、最終決定は事務局に一任する。

【家庭教育講座】

<事務局が資料を読み上げる>

- 只今の説明について審議を行う。
- 市民講座と家庭教育講座の差をつけづらい。事務局として整理してほしい。
- 市民講座は、年齢を問わず、市民に向けた講座である。家庭教育講座は、他の講座で対象となりにくい年齢の市民の参加や親子で学ぶ講座内容、参加者による家庭内で生かせる知識の習得を想定している。
- 講座のタイトルや内容をこれから検討してくことは理解するが、ターゲットを考えてタイトルをつけるよう委員それぞれが意識してはどうか。
- ベビーマッサージは、毎月実施されているので、公民館講座で実施しなくてもいい。
- 「子供の学ぶ意欲を高める講座」について、子供たちの向上心を上げ、主体性を育む声のかけ方や親の姿勢を学べる講座を実施してはどうかと思った。
- 「子供の学ぶ意欲を高める講座」、「キッチンでできる野菜の

水栽培」、「アメリカ人に英語で質問してみよう」、「古着の再仕立て法」を採択するが、最終決定は事務局に一任する。

【シルバー教室】

＜事務局が資料を読み上げる＞

- 只今の説明について審議を行う。
- 「高齢者の料理教室」は、同世代が親の介護を始めたことをきっかけに提案した。「誰でもできる簡単介護食」とタイトルを改める。
- 睡眠に関する講座を提案したが、個人差があって実施するのが難しそう。
- 「いきいきと仲間づくり」の目的は、仲間づくり。同じメンバーの参加者が何度か集まることが理想だ。料理をしたりすると、参加者同士の距離が縮まる。
- 仲間づくりが目的では、私は参加したくない。
- 「シルバーパス、青春18切符を使ったエコツーリズム」は、友人がそれらを使って旅行していることをきっかけに提案した。市民講座にしてもいいかもしれない。
- 卓球をしている高齢者の多くは、とても元気であるが、実施できる場所が限られている。
- 「誰でもできる簡単介護食」、「いきいきと仲間づくり」、「シルバーパス、青春18切符を使ったエコツーリズム」、「卓球教室」を採択するが、最終決定は事務局に一任する。

【その他】

- 事務局より提案だが、今後、令和7年度公民館講座実施に向け、次年度に市民がどのような講座に参加したいかアンケートを実施してはどうか。
- アンケートを実施したほうがいい。
- また、毎年実施している武蔵村山市小中学生百人一首大会について、参加する児童・生徒の学校が固定化されてきている。より幅広い児童・生徒が参加できる事業を検討していくべきか。
- 武蔵村山市小中学生百人一首大会の成果を知りたい。
- 次回の会議にて報告する。
- 伝統文化の継承にこだわった企画を考えるべきか。
- それは、こだわらない。

議題2：令和5年度武蔵村山市民企画講座について

＜事務局が資料を読み上げる＞

- 只今の説明について質問等を受付ける。
- 講師が直接売り込みにきたものは、営利目的だと考えるが、市の講座として採用していいのか。
- 令和5年度武蔵村山市民企画講座募集要項に記載があるとおり、対象は市内に住所を有する者又は市内に活動拠点を有する団体の代表者であり、講師謝礼は1時間当たり3,000円を限度としている。講師の活動について、市が周知するようなことはない。

| | |
|--|---|
| | <p>○ほかに質問等はあれば受け付ける。 <質問等なし></p> <p>○それでは、「初めて学ぶ心の健康とストレス管理」を令和5年度武蔵村山市民企画講座として採用する。</p> <p>議題3：「市民大学設立」に関する検討報告書について <小委員会委員長が資料を読み上げる> ◇この会議の後に、小委員会委員は集まって、執筆担当を決定する。 ○只今の説明について質問等を受け付ける。 <質問等なし> ◇12月に小委員会を実施し、引き続き報告書の作成を行う。</p> <p>その他：第5回生涯学習審議会の開催日程等について ●それでは、次回の会議日程について、希望等あれば教えていただきたい。 <小委員会は12月12日（火）午前10時30分から、審議会は12月26日（火）午後2時からと、決定した> ●後日、事務局より開催通知を送付する。</p> |
|--|---|

| | |
|-------------|---|
| 会議の公開・非公開の別 | <p>■公開 傍聴者： 0 人</p> <p><input type="checkbox"/>一部公開</p> <p><input type="checkbox"/>非公開</p> <p>※一部公開又は非公開とした理由</p> <p style="font-size: 2em;">[]</p> |
|-------------|---|

| | |
|--------------|---|
| 会議録の開示・非開示の別 | <p>■開示</p> <p><input type="checkbox"/>一部開示（根拠法令等：)</p> <p><input type="checkbox"/>非開示（根拠法令等：)</p> |
|--------------|---|

| | |
|-------|-------------------------|
| 庶務担当課 | 教育委員会 教育部 文化振興課（内線：652） |
|-------|-------------------------|

（日本工業規格A列4番）